**学校目標「心豊かで　自他ともに大切にし　共に学び合う　たくましい子どもの育成」**

**～　ただしく　かしこく　たくましく　～**

梨の花

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**第５号　令和元年　７月２日発行**

**大良小学校だより　文責　藤原寿朗**

後川内子ども浮立，「全国善行表彰」受賞！

　６月８日（土）に開催された，後川内子ども浮立。私は初めて

拝観させて頂きましたが，子どもたちの頑張りと，笑顔を浮かべ

て見ている方々の様子を肌で感じ，大変感動しました。今回，そ

の子ども浮立が，なんと全国善行表彰を受賞しました。地域の伝

統文化の保存継承が高く評価されてのものでした。関係者の皆様，

おめでとうございます。お骨折りくださった皆様，ありがとうご

ざいます。子ども浮立は，戦時中の金属徴収で，一次中断を余儀

なくされたそうですが，その後，多くの方々のご苦労のおかげで，現在につながっています。練習は厳しく，特に太鼓をたたく中学生は，指に血をにじませながらも一心にばちを振ります。小学生の子どもたちは，踊りや太鼓，鐘を頑張ったり，七福神の格好をしたりして浮立を盛りあげ

　　　　　　　　　　　　　　　ます。自然に敬意を表し，その中で力を合わせたくましく生き　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　

 てきた日本人の心を見事に表現しています。

　　　　　　　　　　　　　　　　国内や県内には，浮立と名のつく祭りが様々な地域で残って

　　　　　　　　　　　　　　　いますが，継承する人手不足でやむを得ず終わってしまうケー

　　　　　　　　　　　　　　　スが増えているそうです。それほど人数が多くない後川内で，

　　　　　　　　　　　　　　　地域が一つになり，伝統を受け継ぎ，人々に元気を与えている

　　　　　　　　　　　　　　　ことは，まさに全国表彰に値するものだと思います。これから

　　　　　　　　　　　　　　　も，末永く続いていくことを心から願います。

水の事故から子どもたちを救え！

　◆いよいよ水のシーズンが始まりました。６月９日（日）の教育の

日には，地元大良地区の消防団員の方々にも参加していただき，救急

救命法の講習会を開きました。ＡＥＤの使い方や，心肺蘇生法の体験

をして，「もしも・・・」のときの対応について学習しました。

緊急時に落ち着いて行動することを，常に心掛けたいとあらためて感じた一日でした。

　　　　　　　　　　　　　◆７月１日（月），唐津消防署「着泳会」の３名 の署員の方をお招

　　　　　　　　　　　　　きして，「着衣泳」の体験をしました。夏に限らず，もしも海や川

　　　　　　　　　　　　　に落ちた時，慌てずに浮かぶ術を体験しました。私が心を打たれた

 　　　　　　　　　　　　のは，３人の署員の方は，ボランティアで非番の日を利用して行っ

 ているということ。「一人でも多くの命を救いたい。」との思いからだそうですが，その大変さは，容易に予想がつきます。脱帽です。